

令和2年度介護等体験代替措置について

令和2年度介護等体験は、新型コロナウイルス感染症の影響により社会福祉施設での体験が中止となりました。そのため、令和2年度介護等体験申込者は、先日通知した特別支援学校の1日間の体験に加えて、以下の代替措置1、2のうちどちらかを受講することで、介護等体験を修了したこととします。つきましてはどちらかの代替措置を、各自選択し受講してください。

※なお、令和2年度までに（過年度も含む）「特別支援教育に関する科目（別紙参照）」の単位を1単位以上取得済の者については、代替措置受講の必要はありませんので、その旨を学務課教育推進グループ（stdnt-suishin@office.kobe-u.ac.jp）まで連絡してください。

※締切は9/25（金）とします。

代替措置1

第3、4クォーター開講の下記の科目のうちいずれか1つを履修し、1単位以上修得する。

科目名	開講時限	実施方法
臨床発達支援学1, 2	水曜日3限	遠隔授業
障害児発達学1, 2	木曜日3限	遠隔授業
発達障害と共生社会1, 2	月曜日3限	対面授業

※授業の詳細については、各自シラバス等で確認すること。

代替措置2

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所が開設する免許法認定通信教育の指定科目を学修し、レポートを提出する。

【詳細】

指定科目：「視覚障害児の教育課程及び指導法」全15回

実施方法：オンデマンドによる資料掲載

日程：資料掲載期間 10月1日（木）～12月11日（金）

レポート締切 12月11日（金）

レポート：所定の様式有。

- 1) 教材資料の学修を経て自らが学んだことや考えたこと
- 2) その学修成果を教職に就くにあたってどのように生かしていくのか以上のことについて、それぞれ600～800字ずつ、計1,200～1,600字程度以上を目安としてレポートを作成する。

つきましては、**代替措置1**の受講を希望する方のみ、学務課教育推進グループまで下記事項を連絡してください。連絡がない方については、**代替措置2**の受講を希望したものとします。

なお、本年度卒業見込みの方については、免許状一括申請の提出締切の関係上、原則、**代替措置2**を受講することとします。

代替措置1 受講希望の場合

宛先：学務課教育推進グループ stdnt-suishin@office.kobe-u.ac.jp

メール件名：令和2年度介護等体験代替措置1 希望

メール本文：学籍番号、名前、代替措置1のうち履修を希望する科目名

締切：9月25日（金）

なお、学務課教育推進グループに事前連絡をせずに、**代替措置1**の科目を受講したとしても、介護等体験の代替措置としては認めませんので、**代替措置1**を希望する場合は、必ず期限までに申し出てください。

代替措置2受講についての詳細は、BEEF上で追って連絡します。

不明な点等ございましたら学務課教育推進グループまで連絡してください。

以上

令和2年9月15日

学務部学務課教育推進グループ

078-803-5204

stdnt-suishin@office.kobe-u.ac.jp

オレンジの枠内の科目はすべて対象です。

3. 特別支援学校

第1表 特別支援教育に関する科目

	特別支援教育に関する科目	免許状の種類 及び単位数	本学部認定授業科目	単位数	備考
		特別支援 学校一種			
第一欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目	2	○特別支援教育総論 1 特別支援教育総論 2 特別支援教育学 障害共生教育論 1 障害共生教育論 2	1 1 1 1 1	
第二欄	特別支援教育領域に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	○発達障害心理学 1 ○発達障害心理学 2 発達障害と共生社会 1 ○障害児発達学 1 ○障害児発達学 2 ○知的障害の生理・病理 ○肢体不自由者心理・生理・病理 1 ○肢体不自由者心理・生理・病理 2	1 1 1 1 1 1 1 1	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		○知的障害支援学 1 ○知的障害支援学 2 発達障害教育論 1 発達障害教育論 2 ○肢体不自由教育論 1 ○肢体不自由教育論 2 発達障害と共生社会 2	1 1 1 1 1 1 1	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目		支援教育臨床学 1 支援教育臨床学 2 臨床発達支援学 2	1 1 1	
第三欄	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	5	○児童青年精神医学 1 児童青年精神医学 2 ○言語発達と教育 1 ○障害とリハビリテーション ○臨床発達支援学 1 言語発達と教育 2	1 1 1 1 1 1	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目		○障害児支援学概論	1	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		○特別支援教育実地研究	3	

備考

- (1)○印科目は、指定科目（必修科目）である。
- (2)教育実習は、原則として4年次（附属特別支援学校）に実施する。

オレンジの枠内の科目はすべて対象です。

3. 特別支援学校

第1表 特別支援教育に関する科目

	特別支援教育に関する科目		免許状の種類 及び単位数	本学部認定授業科目	単位数	備考
			特別支援 学校一種			
第一欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	<input type="radio"/> 特別支援教育総論 1 <input type="radio"/> 特別支援教育総論 2 <input type="radio"/> 特別支援教育学 <input type="radio"/> 障害共生教育論 1 <input type="radio"/> 障害共生教育論 2	1 1 1 1 1	
第二欄	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	<input type="radio"/> 発達障害心理学1(障害者・障害児心理学1) <input type="radio"/> 発達障害心理学2(障害者・障害児心理学2) 発達障害と共生社会 1 <input type="radio"/> 障害児発達学1(障害者・障害児心理学1) <input type="radio"/> 障害児発達学2(障害者・障害児心理学2) <input type="radio"/> 知的障害の生理・病理 <input type="radio"/> 肢体不自由者心理・生理・病理1 <input type="radio"/> 肢体不自由者心理・生理・病理2	1 1 1 1 1 1 1 1	
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		<input type="radio"/> 知的障害支援学 1 <input type="radio"/> 知的障害支援学 2 発達障害教育論 1 発達障害教育論 2 <input type="radio"/> 肢体不自由教育論 1 <input type="radio"/> 肢体不自由教育論 2 発達障害と共生社会 2	1 1 1 1 1 1 1	
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目		<input type="radio"/> 支援教育臨床学 1 <input type="radio"/> 支援教育臨床学 2 <input type="radio"/> 臨床発達支援学 2	1 1 1	
第三欄	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	5	<input type="radio"/> 児童青年精神医学1(精神疾患とその治療1) <input type="radio"/> 児童青年精神医学2(精神疾患とその治療2) <input type="radio"/> 言語発達と教育1(学習・言語心理学2)	1 1 1	
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		<input type="radio"/> 障害とリハビリテーション <input type="radio"/> 臨床発達支援学 1 言語発達と教育2(学習・言語心理学3)	1 1 1	
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目		<input type="radio"/> 障害児支援学概論	1	
第四欄	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	<input type="radio"/> 特別支援教育実地研究	3	

備考

- (1) ○印科目は、指定科目(必修科目)である。
- (2) 教育実習は、原則として4年次(附属特別支援学校)に実施する。